

トータルソリューション型ビジネスの実証と地域貢献 (株式会社住化ファーム山形)

＜法人の概要＞

所在地：東京都中央区新川

設 立：平成23年9月

資本金：6,300万円

役 員：8名（うち農作業従事1名）

従業員数：3名、うち農業従事者3名

経営面積：0.9ha 営農作物：トマト、イチゴ

農業開始時期：平成23年11月



施肥設計灌水装置



ハウス

＜農業参入に至った経緯・動機＞

住友化学グループが提供している農業関係資材（農薬・肥料・種苗・灌水資材・ハウス資材・農業経営支援システム・農薬残留分析・農産物販売等）を有機的に繋げて、総合的に農家に提供する「トータルソリューション型ビジネス」の実証の場として、また、特約店や地元ＪＡ、行政との関係強化と地域活性化に貢献するために山形県中山町で農業参入に至った。

＜農業参入することを決めてから営農開始まで＞

住化ファーム山形の設立前に、2箇所の農業法人（住化ファーム）を設立していた。その経験、ノウハウを活用し、また、地元の関係者の協力を得て、出資者、運営体制、栽培品目や販売方針を策定し、関係者の協力を得て、設立手続きを進めた。

＜営農開始から現在まで＞

2011年に設立し、設備の準備と予備的な栽培・販売を行い、2012年に本格栽培に取り組む。

農作業に係る労働力として地元住民を雇用し、生産した農産物は地元青果市場や住友化学グループの農産物販売会社を通じて販売している。

＜今後の農業経営の展開方向＞

当社の資材・技術の実証の場とすると共に、地域のモデルとなる安定栽培、安定販売を達成し、新規就農を促進していく予定。

＜今後農業に参入しようとしている法人へのアドバイス＞

栽培品目、販売戦略と人材確保が重要。

また、気象変動等を織り込んだ経営計画が必要と感じた。



一株ごとに液肥を与える



従業員は地元から雇用